

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	1	担当部課名	都市建設部 空港・総務課
			担当課長名	上田 義之

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	霊園維持管理事業
財務会計上の事業名	霊園墓参事業
事業の対象(誰(何)を)	五月山霊園墓参者
事業の手段(どうする(させる)ことで)	池田市広報誌に掲載し、PRする。
事業の目的(どのような結果を得るか)	五月山霊園墓参者に対し、盆、彼岸、に墓参バスを借上げ運行することにより、墓参者の利便を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成19年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
	事業費(千円)		1,100		1,093		1,055		1,098	
内訳	人件費(人・千円)	0.10人	840	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	97.6%
	正職員	0.10人	840	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	97.6%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	1,940		1,913		1,855		1,898		97.0%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C	1,940		1,913		1,855		1,898		97.0%

指標値	区分	内 容	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (予定)	目標値 (H22)
	D	成果指標 (1)	利用者数	人	3,449	3,642	3,042	
成果指標 (2)								
D	活動指標 (1)	運行回数	回	3	3	3		3
	活動指標 (2)	延べ運行日数	日	7	10	10		10

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	646,667	637,667	618,333		97.0%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	天候等の状況により利用者数は増減するものの、利用者の要望は多く、事業の継続は必要である。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
なし	多くの利用者に便利であると喜ばれてる。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
運行回数、運行時間等、見直して欲しいと一部利用者から要望がある。	現在は、低床バス以外で運行しているが、低床バスのみになればバスの底が道路に接触し園路の通行が不能となる可能性がある。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号 5155
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	2	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課	
			担当課長名 葛蒲 孝司	

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	五月山体育館管理運営事業
財務会計上の事業名	五月山体育館管理運営事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	指定管理者の指定による適切な管理運営((財)池田市公共施設管理公社 期間H21~25)
事業の目的【どのような結果を得るか】	五月山体育館の効率的な管理運営
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度~平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市都市公園運動施設条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)	261,109	361,052	359,113	359,859	99.5%			
内訳	人件費(人・千円)	0.19人	1,596	0.25人	2,050	0.30人	2,180	0.45人	3,380	106.3%
	正職員	0.19人	1,596	0.25人	2,050	0.25人	2,000	0.40人	3,200	97.6%
	再任用職員		0		0	0.05人	180	0.05人	180	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		262,705	363,102	361,293	363,239	99.5%				
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B	84,312	85,009	97,338	102,316	114.5%				
	その他財源									-
	一般財源 C	178,393	278,093	263,955	260,923	94.9%				

指標値	区分	内 容	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H23)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)							
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	体育館利用者数	人	53,608	50,286	49,371	55,000	55,000
	活動指標 (2)	アリーナ利用件数	件	1,193	1,207	1,195	1,300	1,300

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	3,328	5,530	5,346	4,744	96.7%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%	32.1	23.4	26.9	28.2	115.1%

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由 (担当課)	市民のスポーツ振興や健康づくりに役立っている。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
	温水プールが喜ばれている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
健康志向により、スポーツ愛好家が増加している	大規模な大会の開催時において駐車場が不足する場合がある。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	3		5165
	担当部課名		都市建設部みずとみどりの課	
	担当課長名		葛蒲 孝司	

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	夫婦池テニスコート管理運営事業
財務会計上の事業名	夫婦池テニスコート管理運営事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	指定管理者の指定による適切な管理運営((財)池田市公共施設管理公社 期間H21~25)
事業の目的【どのような結果を得るか】	夫婦池テニスコートの効率的な管理運営
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度~平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市都市公園運動施設条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業 コスト等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)		30,928		26,047		29,835		
内 訳	人件費(人・千円)	0.19人	1,596	0.25人	2,050	0.30人	2,180	0.45人	3,380	106.3%
	正職員	0.19人	1,596	0.25人	2,050	0.25人	2,000	0.40人	3,200	97.6%
	再任用職員		0		0	0.05人	180	0.05人	180	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		32,524		28,097		32,015		33,215	113.9%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B		18,419		20,346		24,846		23,439	122.1%
	その他財源									-
	一般財源 C		14,105		7,751		7,169		9,776	92.5%

指標 値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H23)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)							
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	テニスコート利用者数	人	58,269	57,401	60,055	61,000	60,000
	活動指標 (2)	利用件数	件	12,096	11,931	12,376	13,500	13,500

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	242	135	119	160	88.1%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%	56.6	72.4	77.6	70.6	107.2%

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	市民のスポーツ振興及び健康づくりに役立っている。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
	利用件数は増加傾向である。適切な維持管理及び運営を行っている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号 5230
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	4	1	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課
				担当課長名 葛蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	霊園維持管理事業
財務会計上の事業名	霊園維持管理事業
事業の対象(誰(何)を)	市民及び利用者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	霊園の適切な維持管理
事業の目的【どのような結果を得るか】	霊園を良好な状態に保つため、維持管理を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	五月山霊園使用条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業 コスト 等	区 分	20 年度 (決算)		21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)		6,083		5,855	6,048		6,049	
内 訳	人件費(人・千円)	0.04人	336	0.25人	2,050	0.25人	2,000	0.40人	3,200	97.6%
	正職員	0.04人	336	0.25人	2,050	0.25人	2,000	0.40人	3,200	97.6%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		6,419		7,905		8,048		9,249	101.8%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B		2,759		2,681		1,188		135	44.3%
	その他財源									-
	一般財源 C		3,660		5,224		6,860		9,114	131.3%

指標 値	区 分	内 容	単 位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	目標値 (H23)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)							
	成果指標 (2)							
	活動指標 (1)	墓所数	基	2,734	2,734	2,734	2,866	2,896
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	1,339	1,911	2,509	3,180	131.3%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%	43.0	33.9	14.8	1.5	43.5%

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由 (担当課)	適正な維持管理が実施されている。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	4	2	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課
				担当課長名 菖蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	五月山霊園整備事業
財務会計上の事業名	五月山霊園整備事業
事業の対象(誰(何)を)	市民及び利用者
事業の手段(どうする(させる)ことで)	霊園の整備
事業の目的(どのような結果を得るか)	墓地取得希望者の要請に応えるため、都市計画墓園である五月山霊園の造成を行い、墓地区画の増設を行い、市民への利便性の向上を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	五月山霊園使用条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
	事業費(千円)		29,453	0	0	0	25,000	-		
内訳	人件費(人・千円)	0.13人	1,092	0.00人	0	0.00人	0	0.25人	2,000	-
	正職員	0.13人	1,092	0	0	0	0	0.25人	2,000	-
	再任用職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト		0	0	0	0	0	0	0	-
	支出合計 A		30,545	0	0	0	0	27,000	-	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		5,000					25,000		-
	一般財源 C		25,545	0	0	0	0	2,000		-

指標値	区分	内 容	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (予定)	目標値 (H22)
	D	成果指標 (1)						
成果指標 (2)								
活動指標 (1)		墓所数	基	2,734	2,734	2,734	2,866	2,896
活動指標 (2)								

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	9,343	0	0	698	#DIV/0!
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	墓地需要に心して計画的に、墓地造成を行うことにより、安定供給が可能。墓地使用料の収入により一時的な財源確保が可能。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
	墓地に対する需要が高まっていく傾向。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
	今後も墓地需要に応じて需要と供給のバランスが取れた墓地行政が必要。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	5	担当部課名	都市建設部みずとみどりの課
			担当課長名	菖蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	五月山緑地整備事業
財務会計上の事業名	五月山緑地整備事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	五月山緑地の施設整備を行う。
事業の目的(どのような結果を得るか)	五月山緑地の保全を図りつつ、市民のレクリエーションの場として整備する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	都市計画法

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)	0	83,583	47,451	58,000	56.8%			
内訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.40人	3,280	0.40人	3,200	0.25人	2,000	97.6%
	正職員	0	0.40人	3,280	0.40人	3,200	0.25人	2,000	97.6%	
	再任用職員	0	0	0	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	-	
	アルバイト	0	0	0	0	0	0	0	-	
支出合計 A		0	86,863	50,651	60,000	58.3%				
財源	国・府支出金		37,719	15,000	39.8%					
	受益者負担 B				-					
	その他財源		36,000	27,000	1,770	75.0%				
	一般財源 C	0	13,144	8,651	58,230	65.8%				

指標値	区分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H23)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)							
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	五月山緑地開設面積	ha	75	75	75	75	78
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	0	175,253	115,347	776,400	65.8%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	五月山緑地は市民のみならず、近隣市町村からの来園者も多く、事業に対する費用対効果も十分に得られる事業である。未開設区域における用地取得を進めるとともに、老朽化した公園施設の改修を含めた再整備計画を行い、現代のニーズにあった公園整備を行うことが必要。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
公園整備に向けた用地買収及び平成7年度策定の基本構想に基づく基本計画を策定した。	多くの市民に親しまれている。 来園者が増加している。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
国の補助制度が交付金制度へ移行した。	五月山緑地整備事業は、昭和16年度に計画決定を行い、昭和28年度より事業着手し、長期に渡り、事業を進めてきたため、整備された施設が老朽化しているため、順次再整備が必要である。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	99	1	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課
				担当課長名 菖蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	公園施設情報デジタル化事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	公園台帳の整理とデジタル化(主な都市計画公園 22公園)
事業の目的【どのような結果を得るか】	開設公園の台帳を整理、デジタル化することにより、事務の効率化を図るとともに施設の整備や保全の計画策定に活用する。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input checked="" type="checkbox"/> 時限 平成21年度~平成23年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	都市公園法

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)				6,615	6,615	7,000	100.0%	
内訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.20人	1,640	0.20人	1,600	0.20人	1,600	97.6%
	正職員		0	0.20人	1,640	0.20人	1,600	0.20人	1,600	97.6%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0		8,255		8,215		8,600	99.5%
財源	国・府支出金				6,615		6,615		7,000	100.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		0		1,640		1,600		1,600	97.6%

指標値	区分	内 容	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H23)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)							
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	緊急雇用人数	人		186	277	330	330
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円		8,817	5,776	4,848	65.5%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由 (担当課)	全国的に都市公園施設の利用に伴う事故が多発し、安全に対する関心も高まって、迅速な対応ができるよう開設公園の状況把握は、公園管理者として不可欠。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
平成21~23年度で実施	
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
今後の公園施設の適正な維持管理及び事後的な管理から予防的 管理への移行のために、早急な台帳デジタル化は必要である。	五月山緑地は、大規模であるため、今回の台帳整備とは別途必要になる。 都市計画公園以外の公園のデジタル化が必要。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	99	2	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課
				担当課長名 葛蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	公園施設美化事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	緊急雇用創出事業の補助制度を活用し、公園施設の塗装を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	公園施設の塗装を行うことにより、施設の美化を図る。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input checked="" type="checkbox"/> 時限 平成22年度~平成22年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	都市公園法

2 事業コスト・指標値の推移

事業 コスト 等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)					2,153			
内 訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.25人	2,000	0.00人	0	-
	正職員		0		0	0.25人	2,000		0	-
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0		0	4,153			0	-
財 源	国・府支出金					2,153				-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		0		0	2,000			0	-

指標 値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H23)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
D	成果指標	(1)							
		(2)							
	活動指標	(1)		人					
		(2)							

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円					-
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	今後、開設公園維持管理事業で対応。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
公園施設の塗装	公園利用者に気持ちよく利用していただける
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
	公園施設の美化と併せて、老朽化した施設について、改修が必要になる。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	99	3	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課
				担当課長名 菖蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	公園LED化照明灯整備事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	グリーンニューディール基金を活用し、都市計画公園に既存する水銀灯をLED照明灯に取り替える。(8公園107基)
事業の目的【どのような結果を得るか】	多くの人々が利用する都市計画公園に存する水銀灯をLED照明灯に取替えることで、省エネ照明の一層の普及および地域温暖化防止の効果を発揮するとともに広く市民に啓発を行う
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input checked="" type="checkbox"/> 時限 平成22年度~平成22年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	都市公園法

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H21/H20
		事業費(千円)					49,791			
内訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.20人	1,600	0.00人	0	-
	正職員		0		0	0.20人	1,600		0	-
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0		0	51,391			0	-
財源	国・府支出金					49,791				-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		0		0	1,600			0	-

指標値	区分	内 容	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H23)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
D	成果指標	(1)							
		(2)							
	活動指標	(1)	LED化数	基			107		
		(2)							

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H21/H20
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円			14,953		-
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	環境負荷への配慮および公園施設の長寿命化に繋がる事業であり、積極的に推進すべき事業である。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
省エネ、環境負荷の軽減に繋がった。	今後も需要が高まっている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
LED化していない公園に対する需要が高まっている	省エネ、環境施策として有効であるため、公園照明灯のLED化導入の検討を進める

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	99	4	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課
				担当課長名 菖蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	井口堂公園整備事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	都市計画公園 井口堂公園区域の一部を寄付採納を受け、管理施設工事をを行い、開設する
事業の目的【どのような結果を得るか】	公園として開設し、市民の利用に供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成22年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度~平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	都市計画法、都市公園法

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)					4,209		1,892	
内訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.20人	1,600	0.20人	1,600	-
	正職員		0		0	0.20人	1,600	0.20人	1,600	-
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0		0	5,809		3,492	-	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		0		0	5,809		3,492	-	

指標値	区分	内 容	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H23)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)							
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	開設面積	m ²			0	2,893	2,893
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円				1,207	-
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	計画区域内に一部未開設区域があるため
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
H23.3.11の東日本大震災の影響により、材料が入荷せず、一部事故繰越しを行った。	街中のみどりとして自然学習の場や二子塚古墳の観察の場として市民に親しまれている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
当該地域に公園が少ないため、身近な公園として親しまれている。	

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3062	4	2	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課
				担当課長名 葛蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	公園用地取得事業
財務会計上の事業名	公園用地取得事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	用地買収
事業の目的(どのような結果を得るか)	計画公園予定地の用地買収を行い、公園として供用する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	都市公園法

2 事業コスト・指標値の推移

事業 コスト 等	区 分	20 年度 (決算)		21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)		6,998		0		0		
内 訳	人件費(人・千円)	0.11人	924	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	-
	正職員	0.11人	924	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	-
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		7,922		0		0		0	-
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		7,922		0		0		0	-

指標 値	区 分	内 容	単 位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	目標値 (H23)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標 (1)							
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	用地取得面積	m ²	191	0	0	0	
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単 位	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源 C ÷ 活動指標 D	円	41,476				-
受益者負担率	受益者負担 B ÷ 支出合計 A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	計画公園予定地の用地買収の際に必要な。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号 5190
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3063	3	担当部課名 都市建設部みずとみどりの課	担当課長名 菖蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	緑化植物園等管理事業
財務会計上の事業名	緑化植物園等管理事業
事業の対象(誰(何)を)	市民及び来園者
事業の手段[どうする(させる)ことで]	指定管理者の指定による適切な管理運営(五月山緑地施設管理運営事業に統合)
事業の目的[どのような結果を得るか]	緑化推進の総合的な基地として緑化植物園の効果的な管理運営に努める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市都市公園条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
	事業費(千円)		75,505		0		0		0	-
内訳	人件費(人・千円)	0.12人	1,008	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	-
	正職員	0.12人	1,008	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	-
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		76,513		0		0		0	-
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		76,513		0		0		0	-

指標値	区分	内容	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (予定)	目標値 (H23)
	D	成果指標 (1)						
成果指標 (2)								
活動指標 (1)		植物園利用者数	人	69,898	0	0	0	
活動指標 (2)		各種教室講習会	回	104	0	0	0	

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	1,095				-
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	五月山緑地施設管理運営事業に統合したため
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3063	99	担当部課名	都市建設部みずとみどりの課
			担当課長名	葛蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	放置竹林の整備
第3期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	放置竹林整備事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	管理放棄されている竹林の伐採・間伐(緊急雇用創出事業)
事業の目的【どのような結果を得るか】	竹林の適正管理
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input checked="" type="checkbox"/> 時限 平成21年度~平成22年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業 コスト 等	区 分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
		事業費(千円)				5,460	5,460			
内 訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.20人	1,640	0.20人	1,600	0.00人	0	97.6%
	正職員		0	0.20人	1,640	0.20人	1,600		0	97.6%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0		7,100		7,060		0	99.4%
財 源	国・府支出金				5,460		5,460			100.0%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源 C		0		1,640		1,600		0	97.6%

指標 値	区 分	内 容	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (H23)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
D	成果指標	(1)						
		(2)						
	活動指標	(1)	人		500	500		
		(2)						

分析項目	計算式	単 位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円		3,280	3,200		97.6%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	緊急雇用創出事業による時限事業
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
竹林の雑木林への侵入が抑制される 一定の整理ができた。	
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
里山の適正管理による自然環境・生物多様性の保全が国により推進されている	

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業	<input type="checkbox"/> プロジェクト事業	<input type="checkbox"/> 定型事業	<input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計	()	財務会計上の短縮番号
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3063		担当部課名	都市建設部みずとみどりの課
			担当課長名	葛蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	五月山山麓・山間緑地保全事業
財務会計上の事業名	五月山山麓・山間緑地保全事業
事業の対象(誰(何)を)	市民及び利用者
事業の手段(どうする(させる)ことで)	要綱による保全緑地の買収、市民活動による里山の保全と活用
事業の目的(どのような結果を得るか)	五月山の緑の保全と活用を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	五月山山麓・山間緑地の保全に関する要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
	事業費(千円)		11,627		85,030					
内訳	人件費(人・千円)	0.14人	1,176	0.15人	1,230	0.00人	0	0.00人	0	0.0%
	正職員	0.14人	1,176	0.15人	1,230	0.00人	0	0.00人	0	0.0%
	再任用職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	12,803		86,260		0		0		0.0%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	11,100		84,300						0.0%
	一般財源 C	1,703		1,960		0		0		0.0%

指標値	区分	内容	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (予定)	目標値 (H22)
		成果指標 (1)						
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	山林買収面積	m ²	4,147	57,806	0		
	活動指標 (2)							

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	411	34			#VALUE!
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由(担当課)	市の貴重な財産である五月山の保全・活用を行うために、必要である。
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
平成22年度は土地の所有者から要綱に基づく土地の買収申請がなかった	身近な里山である五月山の環境保全が望まれている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
身近な里山である五月山の環境保全が望まれている。	買収申請があっても、価格が合わないと買収できない。

事務事業評価シート

22年度実施の事務事業 (23年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ()		財務会計上の短縮番号	5180
第3期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3061	2	担当部課名	都市建設部みずとみどりの課
			担当課長名	菖蒲 孝司

1 事務事業の概要

施策名	公園・緑地の整備
第3期実施計画の事業名	緑化事業
財務会計上の事業名	緑化事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	植栽、草花・苗木の配布、保存樹木等管理用資材の配布
事業の目的(どのような結果を得るか)	みどりあふれる街づくり推進のため、五月山の保全と緑化、花いっぱい運動の展開、保存樹木の管理助成、緑化意識の啓発等、みどりの保全と緑化の推進
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 平成 年度 ~ <input type="checkbox"/> 時限 平成 年度 ~ 平成 年度
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	20年度 (決算)		21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (予算)		H22/H21
	事業費(千円)		6,076		5,403		5,194		5,300	
内訳	人件費(人・千円)	0.82人	6,888	0.60人	4,920	0.60人	3,700	0.45人	2,940	75.2%
	正職員	0.82人	6,888	0.60人	4,920	0.35人	2,800	0.30人	2,400	56.9%
	再任用職員		0		0	0.25人	900	0.15人	540	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	12,964		10,323		8,894		8,240		86.2%
財源	国・府支出金	97		59		41				69.5%
	受益者負担 B									-
	その他財源	3,502		335		630		630		188.1%
	一般財源 C	9,365		9,929		8,223		7,610		82.8%

指標値	区分	内容	単位	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (予定)	目標値 (H23)
		成果指標 (1)						
	成果指標 (2)							
D	活動指標 (1)	花いっぱい運動花苗配布数	株	22,300	21,500	21,500	21,500	
	活動指標 (2)	保存樹木指定数	本	74	73	72	72	

分析項目	計算式	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	H22/H21
単位あたりコスト	一般財源C ÷ 活動指標D	円	420	462	382	354	82.7%
受益者負担率	受益者負担B ÷ 支出合計A	%					-

3 成果指標の達成状況(目標に対する22年度の実績)

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由 (担当課)	みどりあふれる街づくりを推進するための実効性のある事業として必要である
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		

4 この1年間の動き

事業内容等、前年と比べて変わったこと	事業の対象者や受益者の反応
	保存樹木の管理者から一定の評価を受けている。
ニーズ・制度・社会情勢・近隣自治体などの変化	これらを踏まえた懸案事項、問題点等
緑化・環境意識の向上	保存樹木の樹勢の低下が一部見受けられる。